

串木野西中学校区共通実践事項

串木野西中学校区小・中連携協議会

学習面

授業での約束

- 1 休み時間は、次の授業で使う物だけを準備し、授業の始まる前に席につき静かに待ちます。
- 2 道具の貸し借りはしません。忘れ物をしたときは、早めに先生に伝え指示を受けます。
- 3 先生や友だちの話は話す人の方を向き、しっかりと聴きます。
- 4 書くときは机と目の距離を意識し、背筋を伸ばして書きます。
- 5 指名されたら「はい」と返事をし、声の大きさに気をつけてはっきりとした言葉で発表します。



家庭学習での約束

- 1 低学年40分、中学年60分、高学年80分、中学生90分(部活動終了後の3年生は3時間)以上に挑戦します。
- 2 TVやゲーム、スマホ等のスイッチを切り、静かな環境で学習や読書を行います。
- 3 宿題は一生懸命取り組み、期限内に提出します。



生活面

学校での約束

- 1 笑顔で元気なあいさつをします。
- 2 相手の名前は、「くん」「さん」をつけて呼びます。
- 3 目上の方と話をするときの言葉使いに気を付けます。
- 4 人が嫌な気持ちになるようなことを言いません。
- 5 室内での過ごし方に気を付け、大声を出したり、走ったりしません。
- 6 トイレのスリッパはきちんと並べます。
- 7 掃除時間は、話をしないで時間いっぱい取り組みます。



家庭での約束

- 1 市の放送が流れる時刻までには帰宅します。
- 2 自転車は各学校のきまりに従って乗ります。
- 3 海や川、用水路、線路など危険な場所には近づきません。
- 4 外泊は絶対にしません。
- 5 遊戯場などの出入りは市や学校のきまりを守ります。
- 6 夜9時以降のノーメディアを実践します。
- 7 インターネット上で自分のことや人のことを書き込みません。



教師の取組

学習面

- 1 学習環境を整え、学業指導を繰り返し、授業の受け方を身に付けさせる。
- 2 児童・生徒が見通しを持ち、主体的に取り組む授業を設計する。
- 3 思考・判断・表現する力の伸長を意識した授業を設計する。
- 4 学年に応じた家庭学習の習慣を身に付けさせる。
- 5 家庭学習課題を個に応じて取り組ませる。

生活面

- 1 自ら先にあいさつし、児童・生徒の手本となる。
- 2 児童・生徒への言葉かけを正す。
- 3 掃除の仕方を教え、一生懸命取り組ませる。
- 4 道徳の授業を充実させ、規範意識や我慢する力、思いやりの気持ちを育てる。
- 5 いじめや不登校は担任一人で抱え込まず、チームとして対応する。また、小・中での情報交換や連携を密にする。

英語・外国語活動

- 1 小学1，2年は、英語に触れるという感覚で子どもを楽しませる。
- 2 小学3，4年は、先進校のものを参考にしながら、Hi, friends! 1・2を意識した指導を行う。
- 3 小学5，6年，中学校は、コアティーチャーが作成した系統表の見直しとこれをもとにした指導を行う。
- 4 小学校は、ゲーム等を楽しませながら、音声に慣れ親しませる。
- 5 数や月，曜日は小学1年から親しませ、小学4年生以上では最初のあいさつで尋ねる。
(例) How's the weather today? What day is it today?
 What's the date today? What time is it now?